

# プジョーモトシクルプレスリリース

Vol.20/2022年1月20日 発行

## ネオレトロスクーター「プジョー ジャンゴ」の 2022年モデルを発売

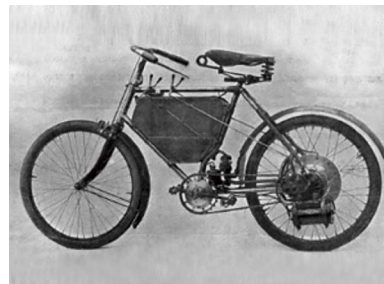
現存する世界最古のモーターサイクルブランド「プジョー」のベストセラー



aidea 株式会社（本社：東京都港区赤坂 代表取締役社長：池田元英）は、クラシカルなスタイルで人気を博しているネオレトロスクーター「プジョー ジャンゴ」の2022年モデルを発表します。2022年1月20日より、全国のプジョーモトシクル正規販売店にて販売開始いたします。

### 【プジョーモトシクルの歴史】

1810年、フランス東部のエリモンクールを拠点に、製鉄業としてスタートした「プジョー」。最高品質を示す「ライオン」マークを掲げ、工具、傘、クリノリン、コーヒーマル、自転車など、鉄を材料としたさまざまな製品をつくり、人々の暮らしを豊かにしてきました。そして1898年、第1回パリ・モーターショーで、ド・ディオン・ブートン・エンジンを搭載したプジョー最初のモーターサイクルを発表。「プジョーモトシクル」は、現存する世界最古のモーターサイクルブランドです。



### 【ジャンゴが生まれた背景】

第二次大戦後には女性の社会進出が進み、手ごろな交通手段としてのスクーターが世界的なブームとなりました。1953年に登場したプジョー最初のスクーター「S55」は、フロントのトランクとキャリアや快適にタンデムできるダブルシートが特徴で、ヨーロッパ市場で大いに人気を博しました。その「S55」のコンセプトを、現代に再現させたネオレトロスクーターが「ジャンゴ」です。エレガントなスタイリング、移動が楽しくなる乗り心地、便利で快適な装備を併せ持ち、「心躍る日常」をもたらすパートナーです。



## 【2022年モデル】

### 1. DJANGO 125 SHADOW ABS (ニューモデル)

エレガントで都会的な印象の強かったジャンゴシリーズに、これまでとは異なる新しいキャラクターのモデルが誕生します。オフロードやミリタリーを連想させる、艶消しダークグリーンのボディカラーを採用。ミラー、ライトバイザー、「PEUGEOT」エンブレム、「Django」エンブレム、操作系パーツ、ボディモール、インナーパネル、フットボード、タンデムグリップ、タンデムステップ、テールライトカバー、ホイール、エンジンカバーなど、車体各部をブラックアウトすることで、ヘビーデューティで精悍なイメージを高めています。サイドカウルに表示された「XC」は、クロスカントリーの意味。ストリートだけでなくさまざまな道を走破することもできるという、ジャンゴが持つ隠れた一面 (SHADOW) を引き出し、新しい楽しみ方を提案するモデルです。

[メーカー希望小売価格 434,500円]



### 2. DJANGO 125 ABS (ニューカラー追加)

ジャンゴシリーズの中でもスタンダードなグレード「DJANGO 125 ABS」に、新色2モデルを追加します。

#### 【ディープオーシャンブルー】

ボディカラーには、光の加減により表情を変えるメタリックブルーを採用。インナーパネル、フットボード、ホイールは上品なミルクホワイトとし、さわやかなツートンカラーとしています。さらにハンドルグリップと前後セパレートシートはキャメルオレンジとし、クラシカルで華やかなイメージを演出します。

[メーカー希望小売価格 434,500円]



## [ミルキーホワイト]

通常販売モデルとしては初めての、ホワイト単色のモデルです。ミラー、ライトバイザー、「PEUGEOT」エンブレム、「Django」エンブレム、操作系パーツ、ボディモール、タンデムグリップ、タンデムステップ、テールライトカバーなど、車体各部をブラックアウトすることでホワイトとブラックのコントラストを高め、一般的な単色モデルとは異なる個性を主張しています。

[メーカー希望小売価格 434,500円]



## 3. 継続販売モデル

ジャンゴシリーズについて、以下のモデルは継続販売となります。

### [150cc]

ジャンゴ 150 ABS (インクブラック)  
ジャンゴ 150 エバージョンABS (ドラゴンレッド)

### [125cc]

ジャンゴ 125 ABS (マットブラック)  
ジャンゴ 125 ABS (インクブラック)  
ジャンゴ 125 エバージョンABS (ドラゴンレッド)  
ジャンゴ 125 スポーツ ABS (レーシンググリーン)

## ■主要諸元

		[150cc モデル]	[125cc モデル]
全長 × 全幅 × 全高		1,925mm × 710mm × 1,190mm	
ホイールベース		1,350mm	
シート高		770mm	
乾燥重量		129kg	
エンジン		空冷 4 ストローク SOHC2 バルブ単気筒	
排気量		151cm <sup>3</sup>	125cm <sup>3</sup>
内径 × 行程		57.4mm × 58.2mm	52.4mm × 57.8mm
最高出力		8.5kW <11.6PS> / 8,000rpm	7.8kW <10.6PS> / 8,000rpm
最大トルク		11.2N・m <1.1kgf・m> / 6,000rpm	9.3N・m <0.95kgf・m> / 6,500rpm
燃料供給方式		インジェクション	
始動方式		セルフ式	
燃料タンク容量		8.5L	
変速方式		オート	
サスペンション	フロント	油圧式テレスコピック	
	リア	油圧式ショックアブソーバー (5段階調整可)	
タイヤ	フロント	120/70 - 12"	
	リア	120/70 - 12"	
ブレーキ	フロント	ディスク (ABS)	
	リア	ディスク	
保証		新車登録時から2年間 / 走行距離無制限	

### ■会社概要

会社名: aidea 株式会社  
所在地: 〒107-0052  
東京都港区赤坂 2-5-4  
赤坂室町ビル 5F  
代表者: 池田 元英  
設立: 2019年9月20日

資本金: 100,000,000円  
URL: <https://aidea.net>  
事業内容:  
aidea 製品の製造、販売  
PEUGEOT MOTOCYCLES 製品の日本総代理店  
SHIRO 製品の輸入、販売

### ■お問い合わせ先

aidea 株式会社  
TEL: 03-6427-3600  
FAX: 03-6427-3607  
e-mail: [info@aidea.net](mailto:info@aidea.net)